



Information 学園からのお知らせ



お知らせ

新たな就職支援協定について

神戸女子大学・神戸女子短期大学は以下の府・県と就職協定を締結し、学生の就職活動の促進を目指します。

石川県 平成30年 7月11日(水)

京都府 平成30年11月26日(月)

締結済みの地方公共団体

神戸女子大学

愛媛県・広島県・鳥取県・兵庫県・香川県

神戸女子短期大学

広島県・鳥取県・香川県

ご報告

第1回 世界大学チアリーディング選手権大会で世界チャンピオンに

2018年10月5日・6日(現地時間)に東欧・ポーランドのウッチで開催された国際大学スポーツ連盟主催の「第1回世界大学チアリーディング選手権大会」の「チームチア・チームヒップホップ」部門で、神戸女子大学健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科1年生の森田 紀子さんが所属したダンスチーム「WORLD WINGS 2WDC」が日本代表として出場し優勝しました。

森田さんは、小学1年生の時からダンスを始め、高校生になってダンス部に入り3年間ヒップホップを続けてきました。その時に指導を受けていたダンススタジオを主宰するコーチから、大学チアリーディング界にとって初めての世界大会が2018年に開催されるので挑戦してみてもという誘いを受け、世界大会を目指す練習に参加することを決意。大学生で構成された「WORLD WINGS 2WDC」の選手として他大学の学生と一緒に厳しい練習を重ね、チーム17名が一糸乱れぬパフォーマンスで世界一に輝きました。

スポーツ栄養を勉強するのが好きな森田さんは優勝した喜びを力にして「これまで以上に努力して、食を通してアスリートを支え、寄り添えるような栄養士を目指したい」と充実した日々を送っています。



優勝して笑顔の森田紀子さん



金メダルと表彰状を手にする森田紀子さんと学長への報告会に出席した教員、左から松崎喜良学生部長、奥野直健康福祉学部長、中島寛学長、鈴木一永健康スポーツ栄養学科主任、「基礎トレーニング」担当の重福京子准教授



第1回世界大学チアリーディング選手権大会で演技する「WORLD WINGS 2WDC」

ご報告

第18回全国障害者スポーツ大会 バレーボール(聴覚)の優勝チームで活躍

健康福祉学部社会福祉学科4年生の戌丸 奈美さんが、平成30年10月13日(土)・14日(日)に福井県で開催された第18回全国障害者スポーツ大会で優勝した大阪市バレーボールチーム(聴覚)の選手として参加し活躍しました。

戌丸さんは、平成30年5月から、大阪市のチームの一員として練習を開始。社会人から高校生まで幅広い年齢層のチームメイトと一緒に切磋琢磨してこの成績を収めました。

戌丸さんはこれまでも2年生の時に日本代表チームのメンバーとして第3回デフバレーボール世界選手権に出場するなど実績のある選手でしたが、初めての全国大会に出場でした。決勝戦は第3セットまでもつれ込む接戦となりましたが、高い攻撃力をもつ大阪市は戌丸さんを中心としたレシーブが安定し勝利することができました。

学生生活では教員や友人に支えられ、バレーボールと福祉の勉強にと充実した4年間を過ごすことができました。就職先も決まり卒業後は社会人としてこれまでに培った精神力の強さと神戸女子大学で学んだことを誇りにして活動したいと語っています。



優勝カップを手する戌丸奈美さんと学長への報告会に出席した教員、左から奥野直健康福祉学部長、中島寛学長、卒業論文指導の下司実奈准教授、松崎喜良学生部長、泉妙子社会福祉学科主任



第18回全国障害者スポーツ大会で優勝し喜びのチームメイトと関係者で記念撮影



行事日程

1月

- 1 火 《元日》
- 7 月 【大学・短大】後期授業再開
- 14 月 《成人の日》
- 17 木 阪神・淡路大震災 鎮魂の日
- 19 土 大学入試センター試験(20日まで)
- 21 月 【須磨キャンパス】後期授業終了
(※PIキャンパスは31日・短大は30日終了)
- 22 火 一般入試前期(23日まで)
- 26 土 【短大】ブルーム展(31日まで)
- 28 月 【短大】後期定期試験期間開始
- 30 水 【短大】後期授業終了
- 31 木 【大学・PIキャンパス】後期授業終了

3月

- 3 日 【大学・短大】一般入試後期
- 16 土 【大学】第50回学位記授与式・卒業記念祝賀会
- 18 月 【短大】第68回学位記授与式・卒業記念パーティー
- 21 木 《春分の日》

2月

- 5 火 【短大】後期定期試験・補講期間終了
- 8 金 【大学】補講期間終了
- 11 月 《建国記念の日》
- 14 木 【短大】後期定期試験結果・追再試験発表
- 20 水 【短大】後期追再試験(22日まで)

4月

- 3 水 【短大】入学式
- 4 木 【大学】入学式
- 5 金 【大学・短大】前期授業開始
- 29 月 《昭和の日》

編集後記

立春も過ぎ、暖かさが少しずつ感じられるようになりました。「神女広報CROSSROADS vol.27」の特集では、家政学部管理栄養士養成課程と健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の教員と学生による社会連携事業を紹介いたしました。若者ならではの発想で日頃の学びを生かしコラボ企画で活躍した4年生は、来る50回目の卒業式で本学から巣立っていきます。年月が流れ、青春を振り返ったとき夢中になって取り組んだことは、楽しい思い出となってよみがえってくることでしょう。

平成も残すところ2ヶ月あまりになりました。西暦を使うことが多くなったとはいえ、慣れ親しんだ元号が変わるのは感慨もひとしお、平成の世を懐かしみながら大切な思い出に浸っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

神戸女子大学は看護学部の初めての卒業生を世に送りだし、4月には大学院看護学研究科に第一期の大学院生を迎え、新元号とともに新たな歩みを始めます。今後も積み重ねる本学園の歴史を読者の皆様にお伝えしてまいります。

本誌の発行にご協力いただきました全ての方々に心から御礼申し上げます。(M.O)



今号のバラ リリー・マルレーン Lilli Marleen

リリー・マルレーンは1959年にドイツで作出された中輪房咲き(フロリバンダ系統)のバラです。第二次世界大戦下で流行した世界的名曲がその名の由来で、この曲の原典は第一次世界大戦時に戦地へ向かう兵士が恋人に贈った愛の詩です。前線で対峙する兵士が揃って共感したその情熱と郷愁を映しこむように、丸みを帯びたペロア調の艶やかで深みのある赤い花弁と、明るい日差しが差し込んだように映える黄色い花芯はとても美しく魅力的です。

天候に左右されつつも開花とその備えを季節ごとに交互に繰り返す四季咲き性のバラは、自らの課題に悩み、時に失敗を伴いつつもひたむきに情熱を傾ける皆さんの姿と重なります。ひとつずつ積み重ねた気づきと小さな成功が、果たしてひとつの結晶となり迎える旅立ちに感慨ひとしおでしょう。旅立ちにこそ味わう「郷愁」と赤バラの花言葉「情熱」を身に纏うリリー・マルレーンが深紅に染まる春と秋の見頃はまさに一見に値します。

神戸市立須磨離宮公園 園長 青木 ひろみ